

福井県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	福井市	217,793	ホルムアルデヒド 85,000	ニッケル化合物 66,000	アンチモン及びその化合物 22,300
2	鯖江市	143,660	1,4-ジオキサソ 71,400	ニッケル化合物 11,800	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 9,400
3	敦賀市	28,576	エチレングリコール 7,200	ニッケル化合物 4,600	水銀及びその化合物 2,400
4	越前市	12,490	1,2-エポキシプロパン(別名酸化ブ ロピレン) 7,333	フッ化水素及びその水溶性塩 4,545	クロロ酢酸 255
5	坂井市	11,462	ほう素及びその化合物 7,100	フッ化水素及びその水溶性塩 2,125	マンガン及びその化合物 1,400
6	大野市	9,800	ほう素及びその化合物 9,800	亜鉛の水溶性化合物 -	アクリルアミド -
7	大飯郡 高浜町	6,488	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 890	四塩化炭素 450	セレン及びその化合物 450